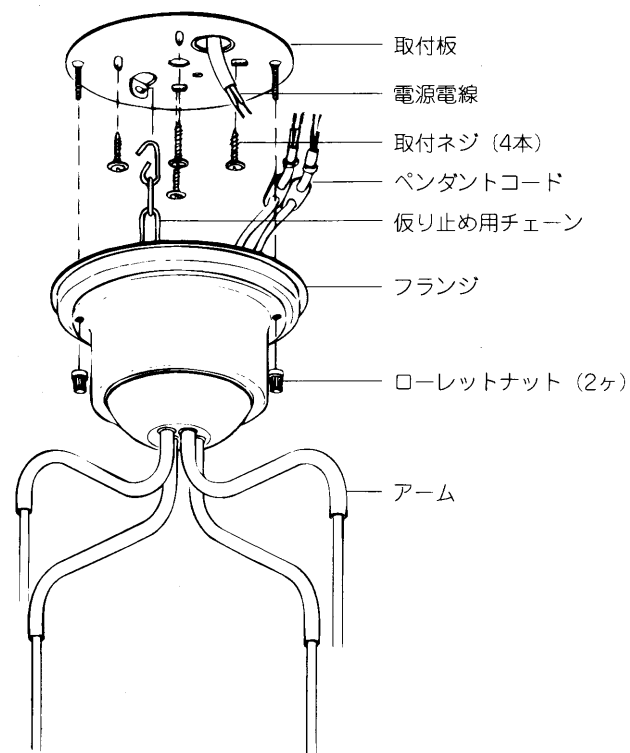


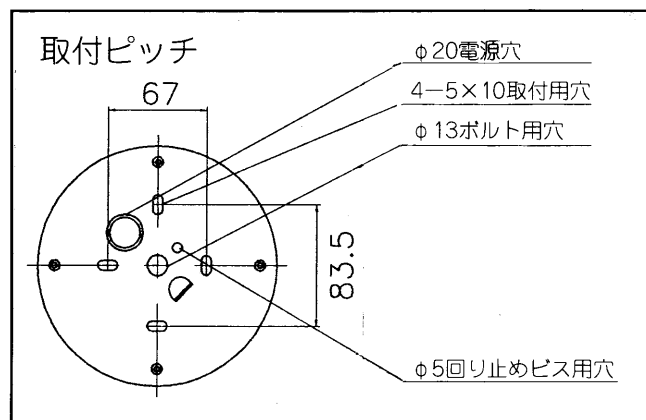
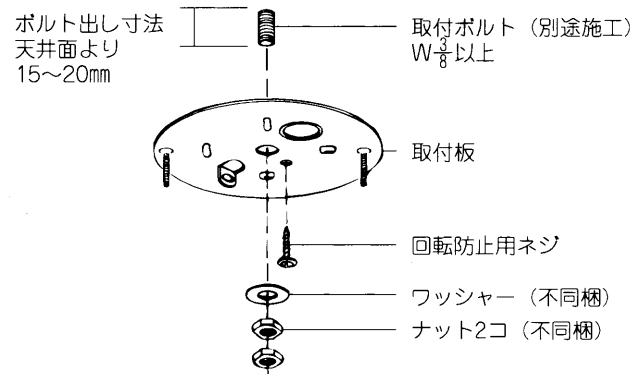
〔Z-664W, Z-665Wの取付方法〕

部品名称

器具の取り付けかた

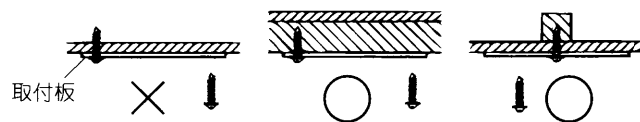


〔ボルト取付の場合〕



〔取付ネジ (4本) で取付ける場合〕

- 天井の強度を確認してください。十分な厚さと強度のある補強材が必要です。



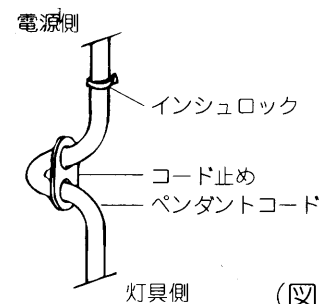
- 取付板を付属の取付ネジφ38×38 (4本) で補強材のある位置に取付けてください。

〔ボルトで取付ける場合〕

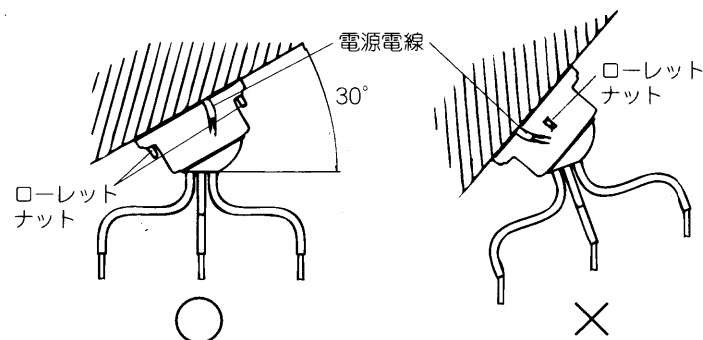
- 器具の**総質量**が10kgを超える場合はボルト施工が必要です。
- 天井の強度を確認してください。十分な厚さと強度のある補強材が必要です。
- 取付板を取付ボルトに通し、ワッシャー、ナット (不同棚) で締め付け確実に固定してください。更に回転防止用ネジで固定してください。(取付板の固定には必ずダブルナットを施してください。)
- コードはφ8以下のものを御使用ください。
- ペンダントのコードをアームに通し、好みの長さに設定してコード止めで止めて、コード止めから50mm位電源側の離れたところにインシュロックをしてください。(図-1)
- 仮り止め用チェーンを取付板に引掛けてください。
- 電源電線とペンダントコードを結線してください。
- 取付板にフランジをかぶせ、ローレットナットで締め上げてください。

注 意

- 吊り下げる器具は同じ**質量**のものを御使用ください。(質量がちがうと傾きます。)
- 1灯につき、巾 (Z-664W: φ500, Z-665W: φ400) **質量**3kg までのコードペンダントが取り付けできます。



(図-1)



φ20電源線が傾斜天井の上側になるように取付板を取り付けてください。

この器具は約30°までの傾斜天井に取り付けできます。ローレットナットは傾斜天井の上側になるように取り付けてください。

取扱説明書

取説No. 39X010A1

このたびは、ヤマギワの器具をお買い上げくださりまして誠にありがとうございます。この取扱説明書をよくごらんのうえ、正しく取付け正しくご使用ください。この取扱説明書の記載内容は、つぎの目次のようになっています。

目 次

- 1ページ：器具取付(施工)についての安全上のご注意、定格表
- 2ページ：器具ご使用についての安全上のご注意、保守、お手入れ、アフターサービス
- 3ページ：取付方法、部品名称等 (Z-663D、Z-663K)
- 4ページ：取付方法、部品名称等 (Z-664W、Z-665W)

(ご不明な点がございましたら) 販売店にご相談ください。

yamagiwa

傾斜天井用フランジ

器具取付(施工)について

⚠ 警 告



火災のおそれがあります

◇ 電源接続の際は、3,4ページの取付方法にしたがって確実に行ってください。

落下によるけがのおそれがあります

◇ 取付けは、3,4ページの取付方法にしたがって確実に行ってください。
◇ 器具の取付けは、取付ける天井の強度を確認し、**質量**に耐える所に確実に行ってください。強度が不足している場合は、補強工事をしてから取付けてください。

感電のおそれがあります

◇ 工事が完了するまでは、必ず電源を切っておいてください。



落下によるけがのおそれがあります

◇ 30°を越える傾斜した天井や船底天井、及び取付け部のまわりに極端な突出部のある天井に、器具を取付けしないでください。

⚠ 注 意

- ◇ 電気工事は電気工事店 (有資格者) におまかせください。一般の方の工事は、**法律で禁止**されています。
- ◇ 器具取付けの際に、天井の化粧板が厚くて同棚のネジでは十分締め付けられない場合には、同じ径の長いネジをご使用ください。**器具落下によるけがの原因**となることがあります。
- ◇ この器具は屋内使用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用出来ません。屋外では使用しないでください。**感電・火災の原因**となります。
- ◇ 取付けた器具を無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。**器具落下によるけがの原因**となることがあります。

お 願 い

電気工事店様へ

工事が終わりましたら、この取扱説明書を、必ずお客様へお渡しください。

定 格 表

カタログ番号	色	型 番	質 量
Z-663D	真鍮ブロンズメッキ	39XC-01B4-ZD	0.8kg
Z-663K	金色メッキ	39XC-01B4-ZK	0.8kg
Z-664W	白色塗装	39XC-02B1-ZW	0.9kg
Z-665W	白色塗装	39XC-03B9-ZW	1.0kg

器具のご使用について

⚠ 警 告

	感電・火災のおそれがあります ◇ 器具及び部品の改造をしないでください。 ◇ 器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。
	感電・火災のおそれがあります ◇ 異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談ください。

⚠ 注 意

- ◇ 器具の保守・お手入れ等で、無理に器具を、回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。**器具落下によるけがの原因**となることがあります。
- ◇ 明るく安全に使用していただくために、器具を**定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検**してください。器具のネジや部品のゆるみ、損傷、脱落がないかお調べください。

お 願 い

- ぬれた手で器具にさわらないでください。
- 器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に大切に保存してください。

保守とお手入れのしかた

明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。

- 器具が汚れたときは、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってからふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

- ガソリンやシンナー・ベンジンなどの揮発物でふいたり殺虫剤をかけないでください。変質・変色の原因となります。
- 金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷ついたり、腐蝕の原因となります。

- 異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上の販売店にご相談ください。



愛情点検



アフターサービスのお問い合わせ

yamagiwa

商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買上げいただきました販売店・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは「部品名称」のイラストをご参照ください。

ヤマギワ株式会社 本社	〒101-0021	東京都千代田区外神田1丁目5番10号
ヤマギワリビナ本館	〒101-0021	東京都千代田区外神田1丁目5番10号
ヤマギワ大阪店	〒556-0005	大阪市浪速区日本橋3丁目4番9号
ヤマギワリビナ名古屋店	〒460-0006	名古屋市中区美1丁目22番20号
東京本店	〒101-0021	東京都千代田区外神田4丁目1番1号
世田谷店	〒157-0071	東京都世田谷区千歳台3丁目20番1号
横浜店	〒231-0047	横浜市中区羽衣町2丁目5番地
青山店	〒107-0062	東京都港区青山3丁目16-3ダ・ドリアデ・青山
梅田店	〒530-0001	大阪市北区梅田1丁目12番39号新阪急ビル1階
外商事業部	〒101-0021	東京都千代田区外神田1丁目5番10号リビナ本館6階
住宅営業部	〒101-0021	東京都千代田区外神田1丁目5番10号リビナ本館3階
RSP東日本	〒101-0021	東京都千代田区外神田1丁目5番10号リビナ本館7階
札幌営業所	〒060-0001	札幌市中央区北一条西2丁目9番地オーク札幌ビル6階
仙台営業所	〒980-0014	仙台市青葉区本町1丁目13番22号仙台松村ビル3階
横浜営業所	〒231-0032	横浜市中区不老町1-1-14関内駅前エスビル8階
名古屋営業所	〒460-0006	名古屋市中区美1丁目22番20号
金沢営業所	〒920-0864	金沢市高岡町3番20号 安田生命ビル6階
近畿営業部	〒556-0005	大阪市浪速区日本橋3丁目4番9号
高松営業所	〒760-0062	高松市塩上町3丁目8番11号美民ビル3階302
広島営業所	〒730-0032	広島市中区立町2番25号日栄広島ビル9階
福岡営業所	〒810-0004	福岡市中央区渡辺通5丁目23番8号サンライトビル9階

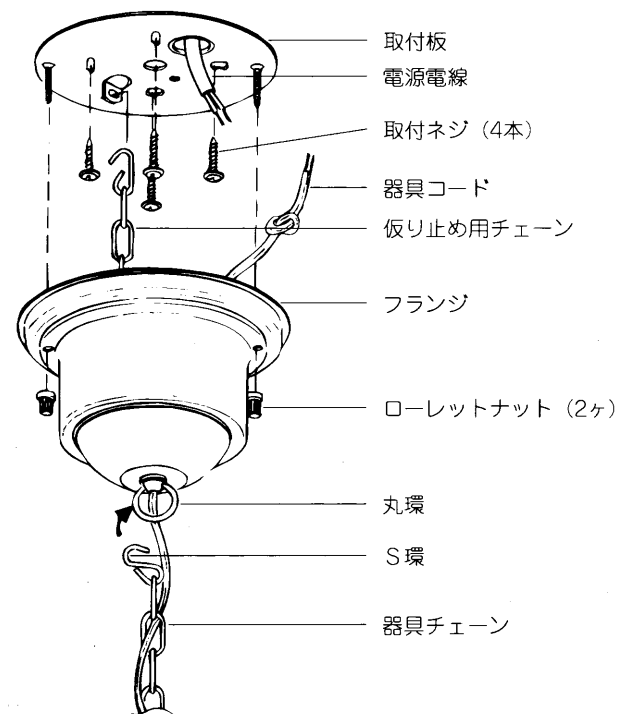
TEL. (03) 3253-5111 (大代表)
TEL. (03) 3253-5111 (代表)
TEL. (06) 6643-2111 (大代表)
TEL. (052) 931-2111 (代表)
TEL. (03) 3255-3111 (代表)
TEL. (03) 3483-3111 (代表)
TEL. (045) 261-2111 (代表)
TEL. (03) 5770-1511
TEL. (06) 8345-3001 (代表)
TEL. (03) 3253-5143
TEL. (03) 3253-5183.4
TEL. (03) 5210-5817
TEL. (011) 221-1321 (代表)
TEL. (022) 227-1251 (代表)
TEL. (045) 664-2871
TEL. (052) 931-3223
TEL. (076) 222-6733 (代表)
TEL. (06) 6643-3211 (代表)
TEL. (0878) 39-3195 (代表)
TEL. (082) 249-5255 (代表)
TEL. (092) 721-5661 (代表)

所在地・電話番号が変更になることがありますのであらかじめご了承ください。

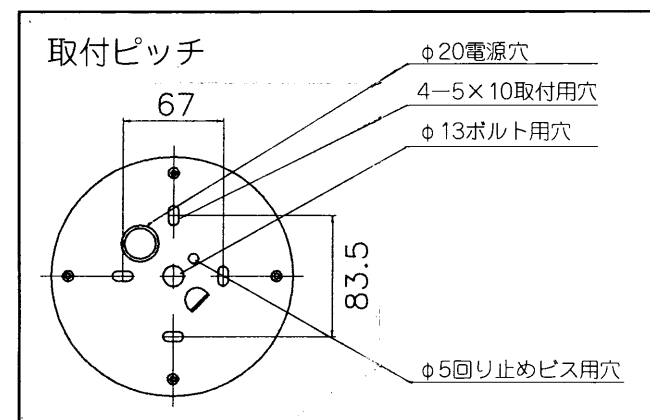
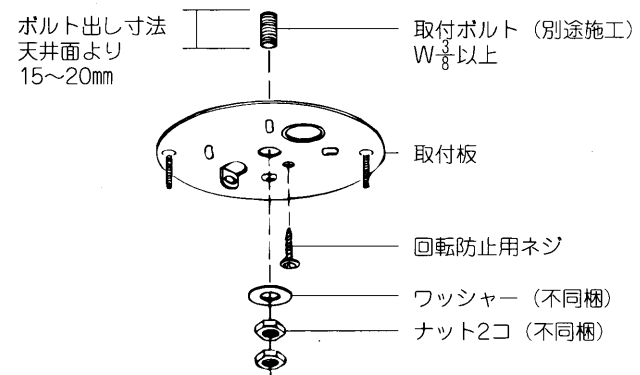
〔Z-663D, Z-663Kの取付方法〕

部品名称

器具の取り付けかた

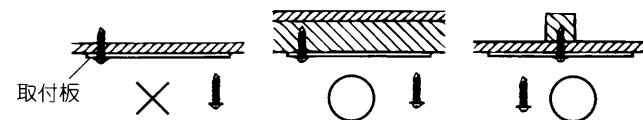


〔ボルト取付の場合〕



〔取付ネジ（4本）で取付ける場合〕

- 天井の強度を確認してください。十分な厚さと強度のある補強材が必要です。



- 取付板を付属の取付ネジφ38×38（4本）で補強材のある位置に取付けてください。

〔ボルトで取付ける場合〕

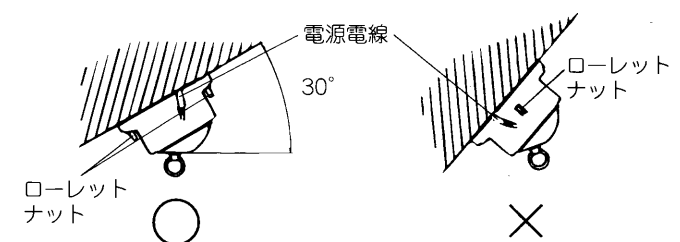
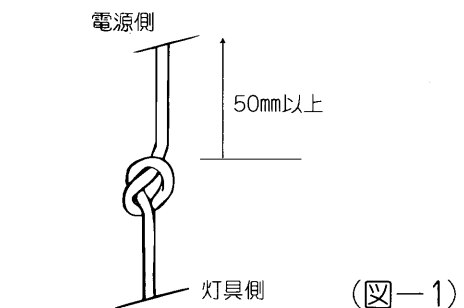
- 器具の**総質量**が10kgを超える場合はボルト施工が必要です。
- 天井の強度を確認してください。十分な厚さと強度のある補強材が必要です。
- 取付板を取付ボルトに通し、ワッシャー、ナット（不同棚）で締め付け確実に固定してください。更に回転防止用ネジで固定してください。（取付板の固定には必ずダブルナットを施してください。）
- 同棚のS環に別売の器具チェーンを通し、S環をかしめてから、丸環に吊り下げ丸環側のS環もかしめてください。

⚠ 警 告

- S環は上下しっかりかしめてください。落下の原因となります。

注 意 その際、必ずフランジを通してください。

- 器具のコードを丸環に通しフランジ側に引き出してください。
- 器具のコードをフランジ内で結んでください。（図-1）
- 仮り止め用チェーンを取付板に引掛けてください。
- 電源電線と器具コードを結線してください。
- 取付板にフランジをかぶせ、ローレットナットで締め上げてください。
- 重さ10kg、未満のチェーン吊り器具が取り付けできます。



- φ20電源線が傾斜天井の上側になるように取付板を取り付けてください。
- この器具は約30°までの傾斜天井に取り付けできます。
- ローレットナットは傾斜天井の上側になるように取り付けてください。